

**【施策評価調査】**

施策名	1-4-3	水道モニター制度の活用		78	水道使用者に水道事業の現状を知っていただくとともに意見・提言を寄せていただき、その結果を水道事業に反映させることを通じて、水道使用者と親密な相互信頼及び協力関係を築き満足度の高い水道事業の運営を目的とする。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	建設産業部上下水道課	担当 リーダー	業務管理担当 系井鉄夫		需要者ニーズを的確に把握し、顧客満足度の高い水道事業を実現するため、水道モニター( )制度の導入やホームページ活用による意見把握を行い、公聴の充実を図ります。 (水道モニター:公券によりモニターを募り、地域における水圧・水量等水道に関する異常情報を受け対応する。) (「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)
環境変化	特になし				

**指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標 :水道モニター登録者数	平成18年度未給水戸数	計画	0人	10人	10人	10人	10人
	10,762戸	実績		0人	0人		
指標 :水道モニター意見数	平成18年度未給水戸数	計画	0件	35件	40件	45件	45件
	10,762戸	実績		0件	0件		
指標 :		計画					
指標 :		実績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	0	0	3,000		
	決算	0	0	0		

**事務事業事後評価 20年度の検証**

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか?(アウトカム)			
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	

**施策事後評価 20年度の検証**

	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
自己評価	水道モニター制度は、水道使用者から水道事業に対する意見・要望を頂き、水道事業の経営改善に活用するものです。現状では、町のホームページ・直接窓口へ又は電話等により意見・要望を頂き、経営改善等対策を講じています。現行のシステムで十分対応可能であることから、窓口等の対応を強化することし、モニター制度の構築は延期しました。	
総合評価	<input type="checkbox"/> <b>総合評価</b> <input type="checkbox"/> 現行のシステムで対応可能であると判断したことを評価する。 後期計画では当施策のあり方を検討すること。	